

名古屋フィルハーモニー交響楽団

第389回

定期演奏会

2012年

3月9日(金) 6:45pm ・ 10日(土) 4:00pm

※開場は各日も開演の45分前

円光寺雅彦
(指揮/名フィル正指揮者)

愛知県芸術劇場コンサートホール

2011.4-2012.3 シーズン「愛と死」シリーズ

愛する妻へ

- ✧ エルガー:
弦楽のためのセレナード ホ短調 作品20
- ✧ エルガー:
チェロ協奏曲 ホ短調 作品85*
- ✧ ワーグナー:
歌劇『タンホイザー』序曲
- ✧ R.シュトラウス:
交響詩『死と変容』 作品24



山崎伸子* (チェロ)
Photo: Akira Muto

Nagoya Philharmonic Orchestra The 389th Subscription Concert
 2011.4-2012.3 Season "LOVE and DEATH" Series
 DATE: 6:45pm, Friday March 9 / 4:00pm, Saturday March 10, 2012
 VENUE: Aichi Prefectural Art Theater Concert Hall
 Masahiko ENKOJI, Conductor
 Nobuko YAMAZAKI, Cello
 For My Loving Wife:
 E. Elgar *Serenade for Strings* in E minor, Op.20
 E. Elgar *Cello Concerto* in E minor, Op.85
 R. Wagner *Tannhäuser Overture*
 R. Strauss *Tod und Verklärung*, Op.24

1回券料金

S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000
 C席¥3,000 D席¥2,000 完売
 Y席¥1,000 (24歳以下、当日券のみ)

4枚セットでお得な回数券、好評発売中!

※詳細は裏面参照

1回券発売日

2011年12月7日(水) 9:00am

割引

- ◆いきいき割引(S~D席を20%割引):
65歳以上、障害者手帳所持者(介添人1名含)対象
- ◆ユース割引(S~D席を20%割引):
24歳以下対象
- ◆車椅子席(A席を20%割引): ¥4,000

チケットお申込み・お問合せ

名フィル・チケットガイド

Tel. 052-339-5666

Web. <http://www.nagoya-phil.or.jp/>

名フィル 検索

主催:財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団
 後援:愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市・名古屋市教育委員会・公益財団法人名古屋市文化振興事業団・朝日新聞社・メ〜テレ
 助成: 平成23年度文化芸術振興費補助金 (トップレベルの舞台芸術創造事業)



愛する妻へ

病弱だったR.シュトラウス。そんな自身の体験を音化した『死と変容』では、病人の死との戦い、その後の魂の浄化(変容)までが壮烈に描写されます。シーズン3度目のワーグナーは、清き愛と官能的な愛、その両面で揺れ動く騎士を描いた『タンホイザー』より序曲をどうぞ。英国紳士エルガーの『弦楽セレナード』は愛する妻との結婚記念日に出版され、自身も晩年に録音するなど生涯愛した1曲です。その後『チェロ協奏曲』を完成させた直後に妻を亡くし、エルガーは急激に創作意欲を失ってしまいました。ソリストには日本が誇る女流チェリストとして最前線を走り続ける山崎伸子。名フィル新正指揮者であり山崎の夫でもある円光寺雅彦がサポートします。お気付きの通り、今回のテーマは「夫婦愛」です。

《プロフィール》



円光寺 雅彦 (指揮/名フィル正指揮者)
Masahiko ENKOJI, Resident Conductor

1954年、東京生まれ。桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏に、ピアノを井口愛子氏に師事。1980年、ウィーン国立音楽大学に留学し、オトマール・スウィトナー氏に師事する。1981年帰国後、東京フィル副指揮者に就任。1986-1991年同団指揮者を務める。1989-1999年仙台フィル常任指揮者として活躍。

オーケストラの飛躍的な発展に貢献し、その実績は高く評価されている。また、1998-2001年札幌交響楽団正指揮者を務めたほか、日本の各オーケストラに客演し、着実に活動範囲を広げている。海外では1992年プラハ交響楽団に客演したのをはじめ、1994年BBCウェールズ・ナショナル管弦楽団、1995年ベルゲン・フィル、1998年ブルターニュ管弦楽団に客演し、それぞれの地で、その深い音楽性と適確な指揮で多くの聴衆を魅了した。また、NHK「名曲アルバム」や「おーい、ニッポン」、「あなたが主演～音楽のある街」などの番組にも定期的に出演するなどその活動は幅広く、国際的指揮者として現在最も期待されている。

2011年4月、名フィルの正指揮者に就任。6月の就任披露公演ではチャイコフスキーを指揮し、奇をてらわず、丁寧に練りこんだ演奏で作品の美しさを表出。会場を埋めた聴衆から鳴り止まぬ、大きな歓迎の拍手を浴びた。

その他のチケット取扱

- チケットぴあ (Pコード:154-570)
Tel. 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>
- 愛知芸術文化センター内プレイガイド
Tel. 052-972-0430 <http://www.playguide.co.jp/>
- ナディアパークプレイガイド
Tel. 052-265-2015 <http://www.bunka758.or.jp/>

※その他市内主要プレイガイド、大学生協などでも取扱

託児サービス

お子様1名につき/¥1,000



お申込み

ポピンスサービス名古屋
Tel. 052-541-2100

※未就学児童(満1歳以上)対象、要事前予約
※演奏会の3日前(土・日・祝を除く)まで受付

ご注意

※未就学児童のご入場は、保護者同伴の場合でもご遠慮ください。
※お申込みいただいたチケットのキャンセル・変更は受付いたしておりません。
※やむを得ぬ事情によって、出演者・曲目などを変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。



山崎 伸子 (チェロ)
Nobuko YAMAZAKI, Cello

広島生まれ。桐朋女子高等学校音楽科、同大学音楽学部卒業。斎藤秀雄、レイス・フラショー、堤剛、安田謙一郎、藤原真理の各氏に師事。第1回民音室内楽コンクール第1位、第44回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。卒業後、文化庁海外派遣研修員として、2年間ジュネーヴでピエール・フルニエに師事。

帰国後は国内主要オーケストラとの共演のほか、サントリーホール・オープニング・シリーズでイギリス室内管弦楽団との共演、スイス・ロマン管弦楽団や、バンベルク交響楽団のソリスト、カザルスホール・チェロ連続リサイタルへの出演、プレアデス・ストリング・カルテットの主軸としてベートーヴェンの弦楽四重奏曲全曲に取り組みなど、卓越した音楽性を発揮している。最近ではマルタ・アルゲリッチ、堀米ゆず子等との共演で「見事に自身の歌を聴かせて情感の幅をより豊かに、またふくよかにしてくれた山崎の充実ぶりも驚異的だった。感動と同時に感謝である」とその実力が高く評価されている。2007年より津田ホールでチェロ・ソナタ・シリーズを開催。またこのシリーズと平行して、ナミレコードより『チェロ・リサイタルVol.1-4』をリリース。1987年「村松賞」、「グローバル音楽賞第1回奨励賞」受賞。東京芸術大学教授。

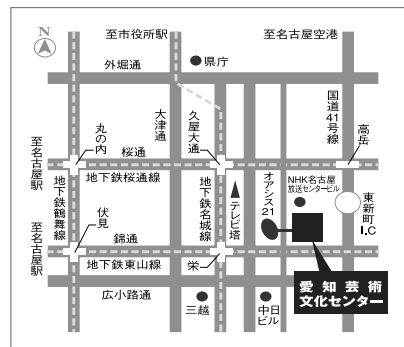
会場アクセス

愛知県芸術劇場コンサートホール

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター4F
<http://www.aac.pref.aichi.jp/>

- 地下鉄東山線・名城線「栄」駅
東改札口より…
- 名鉄瀬戸線「栄町」駅
改札口より…

「オアシス21」
地下連絡通路にて
徒歩2分



《定期演奏会「回数券」、好評発売中!》

オーケストラでめぐる「愛と死」の物語 —— 定期演奏会<「愛と死」シリーズ>。

チケットが4枚セットになり、シリーズ後半(10月～翌年3月)に自由に使える「回数券」を販売しています。

料金 S席:¥19,200 A席:¥16,000 B席:¥12,800

1回券を4枚ずつ購入するより20%の割引! 最大¥4,800もお得に!

※有効期限は、このチラシに記載の「第389回定期演奏会」までとなります。

※ご利用の際には、ご希望コンサートの発売日から公演3日前までに「名フィル・チケットガイド」まで回数券使用のご予約が必要です。

お申込み・お問合せ **名フィル・チケットガイド** Tel. 052-339-5666